



快晴の日に、息子が満開の桜を撮影していたら、タイミングよく飛行機雲が現れました！（しゅうちゃんさん）



「かざはやの里」の梅まつりで、可愛い愛犬とカメラデートしました（わん子だ いすきさん）



こにゅうどうくんと、四日市コンピナート夜景が描かれたトラックを時々見掛けます。夜景がきれいで印象に残っています（まさくんさん）



春眠、暁を覚えず…。わが家のデグー（ネズミの仲間）です（どんぐり子さん）



あい（右）と、姉妹みたに仲良しのお友達犬ナちゃん。共に長生きしようね（堀川祐子さん）



旧四日市港の末広橋梁は、現役最古の鉄道可動橋で、「近代化産業遺産群」に認定されています（Terukichiさん）

市民の皆さんと作るコーナーです。お薦め情報やこにゅうどうくんのイラスト、写真(テーマは自由)をお寄せください。

【応募方法】①名前(ペンネーム可) ②連絡先 ③お薦め情報(200字程度)または作品へのコメント(50字以内) ④写真・画像データ(2MBまで)を、Eメールで、投稿ひろば専用アドレス(✉hiroba@city.yokkaichi.mie.jp)へ



※添削・修正・加工する場合があります

☎ 広報マーケティング課 (TEL) 354-8244 (FAX) 354-3974 (HP) (ID)1580454974466)



ええやん！

Vol.15

四日市市長コラム

バイク隊と水上バイク隊が発隊

6月1日、大規模災害に備え、四日市市消防団に特殊任務隊として、バイク隊と水上バイク隊を発隊しました。

大規模な地震で、建物の倒壊、道路の損傷、交通渋滞など、四輪車両での活動が制限される状況が発生した場合に、活躍するのがバイク隊です。バイクの迅速性、機動性を活かし、情報収集や物資の搬送、さらに避難誘導などを行います。

また、近年、各地で豪雨によって河川が氾濫するなど、大規模な水災害が発生しています。ニュースなどで、避難者が乗るゴムボートを消防士が水中を歩いて引っ張る様子を見たことがあると思いますが、水深が深いなど

徒歩での救助が難しいこともあります。このような状況で、人命救助や住民避難に活躍するのが水上バイク隊です。水上バイク隊は全国的に珍しく、三重県では本市が初めての発隊です。

消防団の通常業務に加え、バイク隊と水上バイク隊により活動の幅が広がることで、消防団の機能強化が図られるとともに、本市の災害対応力の向上につながるものと期待しています。



訓練する水上バイク隊